



一学期を無事終了＊終業式

春、桜の季節から始まった一学期を無事に終え、7月17日（金）に一学期終業式を行いました。保護者や地域の方々にもお支えいただき、学年行事等を始めとして地域参観日・アイリスタイム等いろいろな学習も行うことができました。ありがとうございました。

一学期終業式 校長講話より 『記号接地』の夏休みその2 長野県150周年〇×クイズ～青木村 ver.』

みなさん、こんにちは。今日は「記号接地」の夏休み、その2です。今年は長野県150周年の年であることを知っていますか？そのことにちなみ後半「青木村クイズ」をします。

2,3年生は「記号接地」という言葉、覚えていますか。生成AIは、「炊き立てのご飯」について聞くと、なんでもすぐ答えてくれます。でも、AIはご飯を食べたことがありません。私たちよりずっと知識があるのに、です。お米の香りや熱さ、もちもち感、あの甘み。私たちはそれを「体験」として知っています。AIは、本当に「知っている」と言えるのでしょうか。**「記号接地」とは、言葉や情報が、体験とつながることで、本当の意味を持つようになることです。体験を通じて言葉を深く理解すると、初めてのことに対応できたり、危険を予測できたり、分からないことを予想できたりします。だからこそ、想像したり、仮説を立てたりできるようになるのですね。**

先日、アイリスタイムの青木村探検クラブで、恋渡神社に行ってきました。ネットで調べると、入奈良本地区にあること、道がかなり細くて車のすれ違いが難しいらしいこと、などが分かりました。でも、実際に行ってみると、思っていた以上の急な坂道や、今もそこに残る建物の歴史の重みを感じました。「知っていたつもり」が、「わかった」に変わった瞬間でした。

さて、今年は長野県が誕生してから150周年です。1876年、明治9年の8月21日、北の「長野県」と南の「筑摩県」が合併した日から、ちょうど150年になります。では、その150年前、私たちのこの青木村はどんな様子だったのでしょうか。これから、青木村クイズを7問出します。ここで知ったことがあったら、それはまだ「記号」のままの知識です。このクイズは、そこに気づくための入り口です。

第1問。「青木村」という村の名前についてです。150年前、「青木村」という名前の村は、もうあったでしょうか。

答えは、×です。「青木村」ができたのは1889年、明治22年のことです。それまでは、6つの小さな村に分かれていました。長野県が生まれた1876年には、まだ「青木村」という名前は存在していなかったのですね。

第2問。青木村、最後の一揆についてです。青木村では、5回もの一揆が起きています。その最後の一揆は、長野県ができた1876年より「前」でしょうか、それとも「後」でしょうか。

答えは、「前」です。最後の一揆は明治2年、1869年。今の青木村にあたる入奈良本村から始まった「世直し一揆」でした。長野県誕生の、わずか7年前の出来事です。5回も一揆が起きたことから、青木村は今も「義民の里」と呼ばれています。

第3問。大法寺の三重塔についてです。150年前、国宝・大法寺の三重塔は、もうあったでしょうか。

答えは、〇です。建てられたのは1333年、鎌倉時代です。150年前どころか、約700年も前から、あの塔は青木村に立ち続けているのですね。

第4問。五島慶太さんについてです。150年前、五島慶太さんは、もう生まれていたでしょうか。

答えは、×です。生まれたのは1882年。長野県誕生の6年後でした。

第5問。そばについてです。青木村でも有名な「そば」は、150年前から食べられていたでしょうか。

答えは、〇です。そばそのものは、江戸時代から日本各地で食べられてきた、昔からある食べ物です。

では、**続きの問題**です。青木村といえば「タチアカネ」。「タチアカネ」は150年前にはもう栽培されていたでしょうか。

答えは、×です。タチアカネが品種登録されたのは2009年。とても新しいそばなのです。

他の品種と混ざってしまうため、栽培できるのは今も青木村だけです。

第6問。日本最古の現役トンネルについてです。青木峠にある「明通トンネル」。今も車が通れる国道トンネルとしては、日本でいちばん古いと言われています。150年前にあったでしょうか。

答えは、×です。明通トンネルが完成したのは1890年、明治23年。長野県が誕生してから14年後のことです。130年以上たった今も現役で使われています。今新しいトンネルをつくるための工事が進んでいますね。

最終問題です。「青木」という名前の秘密についてです。青木中学校の南のあたりに生えていた「ねずみさし」の木。東山道の道しるべで青々と茂るこの木にちなんで、「青木学校」も「青木村」の名前も生まれました。その木は切られましたが、根が3つに分けられ、小学校・中学校・文化会館に、今も保存されています。

さて、問題です。**青木中学校のどこにあると思いますか。**

答えは……ヒミツです。知らない人は、ぜひ探してみてください。堂々と置かれていますよ。

まとめです。大法寺の三重塔や東山道のように、150年よりずっと前からあるものもあれば、青木村という名前や五島慶太さん、タチアカネそばのように、150年の間に新しく生まれたものもあります。でも、**今日聞いた答えは、まだ「記号」です。**実際にその場所に行ったり、味わったり、本を読んだりしてみてください。**そこで感じたことが、本当の意味で「わかった」ということです。**

良い夏休みを。この夏休みは、スマホやタブレットを少し置いて、自分の目と足で確かめに行きましょう。体験は大切ですが、川や海に中学生だけで遊びには行かないこと！夏休み明け、元気なみなさんに会えるのを楽しみにしています。

2年生 保育園実習(7/8)

2年生は7月8日(水)には家庭科の授業で保育園実習をさせていただきました。保育園では園児たちと一緒に遊んだり、お世話をさせてもらったりして喜んでもらうことができました。普段の学校では見られない素敵な姿がたくさんあり、とてもよい活動になりました。

保育園実習の様子



吹奏楽コンクール壮行会

7月10日(金)に吹奏楽コンクール壮行会を行いました。当日は村教育長先生にお越しいただき、激励の言葉をいただきました。演奏はもちろん、応援もとても大きな声で、素晴らしい壮行会となりました。

7月19日(日)に東信大会が行われます。今回も素敵な演奏をしてけると期待しています。



3年生「租税教室」「性教育講演会」

7/2(木)と7/14(火)に3年生は外部講師の方をお招きし、2つの授業を行いました。税金の役割や大切さを学んだり、自分と相手を大切にすることを学んだりしました。どちらもこれから社会に出る上で大切なことです。これからのよりよい生き方につなげましょう。

<性教育講演会の様子>



<租税教室の様子>



今年度も職員研修を継続的に行っていきます

今年度もスローガン「自分の未来を自分で切り拓こう」の具現化のために、職員研修を行ってきました。5、6月は、生徒への適切な寄り添い方、言葉がけを考えるために、県スクールカウンセラーの市川先生や村SSW佐藤先生を講師にお招きし、具体的な場面での言葉がけ等について演習を交えて学びました。また、7月には村駐在所の佐土様から、道路交通法改正などについて学びました。2学期も、生徒が安心して楽しく登校し、自分の未来を切り拓いていける学校づくりを目指して研修を重ねていきます。



第60回こまゆみ祭「笑年笑女」のお知らせ

★期日	令和8年 9月25日(金) 26日(土)	
一日目	二日目	
★開祭式	8:40~ 9:00	★義民太鼓 8:40~ 9:10
★学習発表	9:10~ 9:50	展示見学 9:25~ 9:55
★AJTタム報告会	10:00~11:00	★合唱祭 10:15~10:55
★自由発表	11:10~12:00	★閉祭式 11:05~11:35
★吹奏楽部演奏	13:00~13:30	
★青春の集い	14:00~15:05	

★印の部分は一般公開を行います。

昇降口より体育館にお入りください。また、校内の展示見学をしていただくこともできます。ぜひ、ご来校ください。お待ちしております。

また、合唱祭は例年の金曜日から土曜日へと変更になっています。ご注意ください。案内通知は、8月に改めて配付いたします。



◇◇◇8月の予定◇◇◇



3日(月)学校集金振替日
5日(水)吹奏楽コンクール県大会
10日(月)~14日(金)学校閉庁日
20日(木)2学期始業式・地区生徒会
24日(月)3年総合テスト①、身体測定(全校)
26日(水)1年子どものためのオペラ
29日(土)資源物回収
31日(月)ロング学活(文化祭全校制作)

※6日(木)~11日(火) 義民太鼓オーストラリア公演

アルミ缶収集に
ご協力お願いします！
生徒会より

